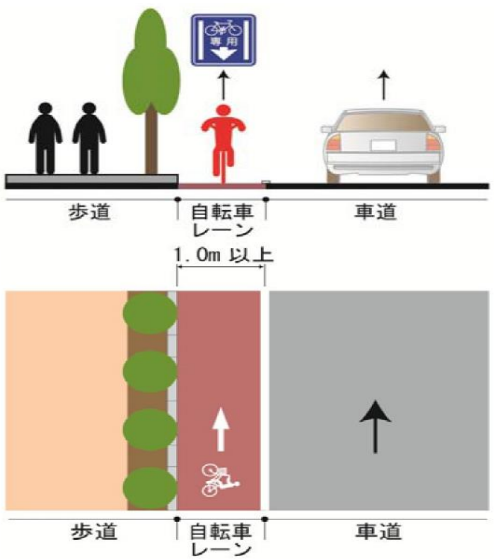
“自転車の安全運転”と“健康サイクリング”を楽しもう

危険運転による
自転車事故が多発しています。
交通安全に注意しましょう。

自転車専用通行帯（自転車レーン）



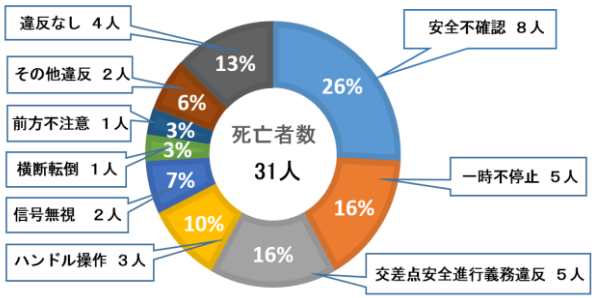
≪ 改正道路交通法 ≫

事故の現状

★ 悪質で危険な自転車運転者が急増し、事故やトラブルが多発。

★ 平成26年度、県内の自転車運転中の事故で、死亡者数は31名。全国ワースト4位。

埼玉県自転車死亡事故の内訳（H26年度）



自転車の安全運転

★ 悪質な自転車の交通マナーを改善するため、改正道路交通法が施行。（H27．6．1）

≪ 14 項目を危険行為に指定 ≫

① 信号無視
② 通行禁止違反
③ 歩行者用道路徐行違反
④ 通行区分違反
⑤ 路側帯での歩行者通行妨害
⑥ 遮断踏切への立ち入り
⑦ 交差点安全進行義務違反など
⑧ 交差点優先車妨害など
⑨ 環状交差点安全進行義務違反など
⑩ 一時不停止違反
⑪ 歩道通行時通行方法違反
⑫ ブレーキ不良自転車運転
⑬ 酒酔い運転
⑭ 安全運転義務違反※

★ 3 年以内に 2 回以上摘発されると「自転車運者講習」の受講命令。命令を受けた場合には 3 か月以内の受講が義務付け。未受講者には、5 万円以下の罰金（満 14 歳以上は全ての人が対象）

≪安全運転義務違反で摘発されるケース≫

★ 運転中にスマホや携帯電話を使用する行為
★ 運転中にヘッドホンやイヤホンで音楽を聴く行為
★ 運転中に傘をさしたり飲み物を飲む片手運転などの行為
★ その他荷物を持ちながらの片手運転や歩道を並んで走る行為など

これらの安全義務違反が原因で事故等を起こすと間違いなく摘発の対象となりますので、禁止行為と理解するのが妥当です。

交通ルール違反の
自転車運転ストップ

健康とシェイプアップにサイクリング

≪ 埼玉県は自転車王国 ≫

★ 埼玉県は日本で最も自転車の生産量が多い。

★ 県民一人当たりの自転車保有台数が最も多い。

≪ 狭山市環境基本計画 ≫

★ 排気ガスを出さない環境にやさしい自転車の利用促進。

★ 自転車は、今まで使われなかった筋肉が使われ、健康とシェイプアップに良い乗り物。

We Love Cycling and Health

♫ サイクリングで健康増進 ♫

≪ 発行 ≫

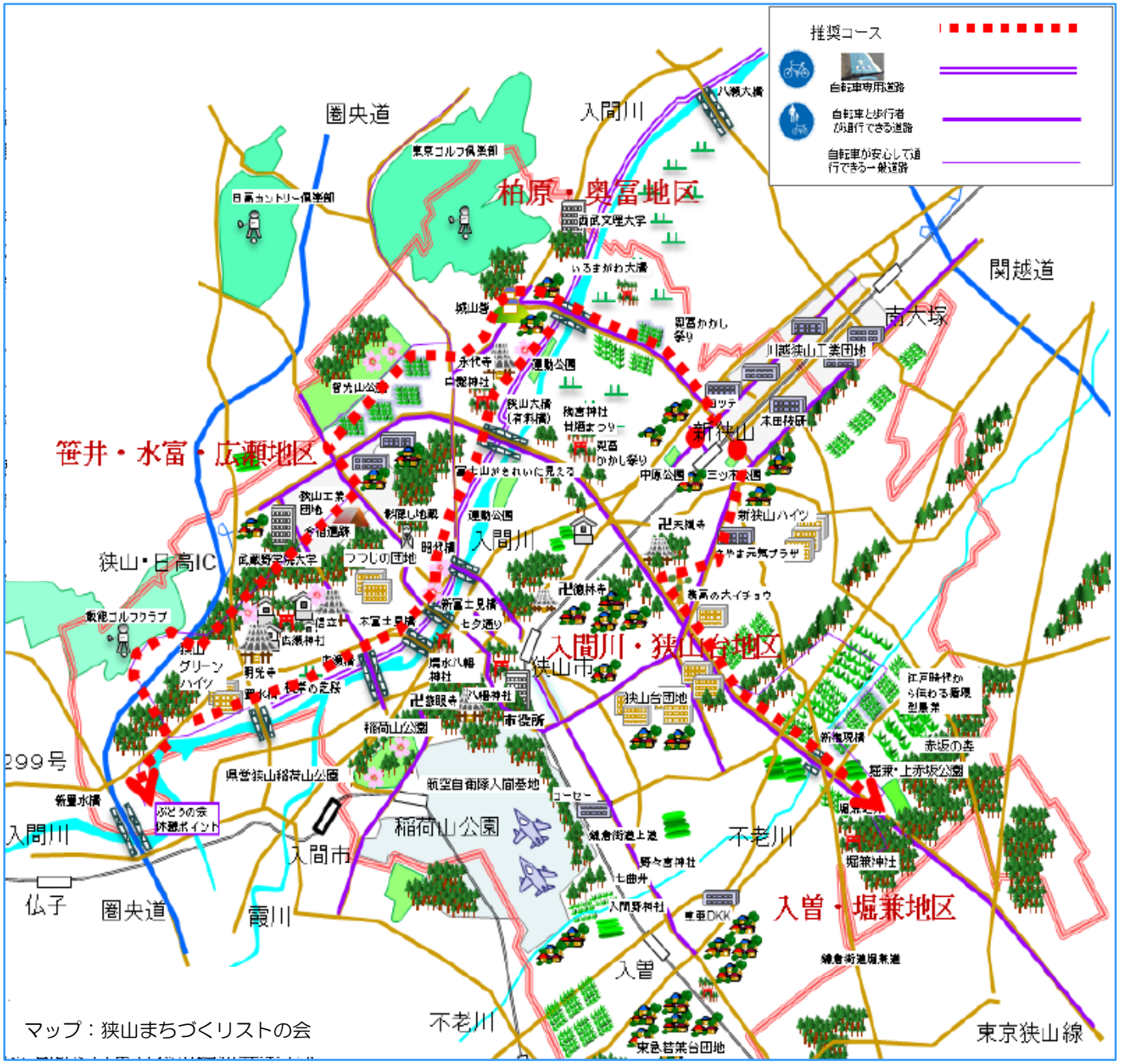
平成 27 年度

さやま市民大学地域ジャーナリスト養成講座

Love Cycling 班: 永井修二　二瓶　勝

鈴木　滋　大隅登紀男

田中幸子

指　導:　澤野久美子

≪ 狭山市のサイクリングスポット ≫